

商 經 学 叢

第49巻 第1号



論 文

- 商学編——
 総合商社の中国関連ビジネス展開についての一考察……………飛鳥茂隆 1
- 経済学編——
 地域振興と日本経済の活性化
 —新産業創出と開業創業倍増プログラムとの関連のなかで—…箱田昌平 25
 国際通貨・金融システムの改革
 ——国際的最後の貸し手の役割と通貨・金融危機における
 民間セクターの関与——…高屋定美 39
 地理的事象の傾向面モデルとクリギング法について……………葉師寺洋之 61
 メインバンクによる株式保有……………山中宏 71
 複数職務に従事する労働者の昇進選考……………清滝ふみ 89
- 経営学編——
 非営利組織の形成理論
 ——非営利組織はなぜ存在するのか——その2……………堀田和宏 101
 「最後のダンチェックの提案」について……………林芳男 123
 学生の就職推薦についての一考察……………大村雄史 135
 コグーの進化論的アプローチとその論点……………長谷川容子 147
 日本企業の組織再編に伴う人事労務管理上の諸問題に関する一考察
 ——企業間人材移動の観点から——……………團泰雄 159
 プロフェッショナルのキャリア発達プロセスにおける発想と行動様式
 ——時系列的視点からの考察——……………小川千里 173

研究ノート

- The Concept of Fair Value in German and French Accounting
 Regulations, 1673-1914……………Ryoji Hayashi 187

2002年7月

近畿大学商経学会

商 經 学 会 規 約

- 第 1 条 本学会は近畿大学商経学会と称する。
- 第 2 条 本学会の事務所は本学商経学部資料室内におく。
- 第 3 条 本学会は商学、経営学、経済学に関する調査研究及びその成果の発表を目的とする。
- 第 4 条 本学会は本学商経学部及び大学院商学研究科及び経済学研究科の専任の教授、助教授、講師、助手、副手を以って組織する。
- 第 5 条 本学会は次の事業を行う。
1. 機関雑誌『商経学叢』（年3回刊行）、その他の調査研究報告等の刊行。
 2. 研究会、講演会、見学会等の開催。
 3. 調査、研究資料の蒐集及整備。
 4. 商経学部及び大学院商学研究科及び経済学研究科の学生の研究助成。
 5. その他本学会の目的達成に必要とする事項。
- 第 6 条 本学会の刊行物は無償又は有償にて配布する。
- 第 7 条 本学会には次の委員をおく。
1. 委 員 長 1 名
 2. 企 画 委 員 若干名
 3. 編 集 委 員 若干名
 4. 庶務会計委員 若干名
- 第 8 条 1. 委員長は商経学部長とし、本会を代表し会員中より委員を委嘱する。
2. 委員の任期は2ヶ年とする。
- 第 9 条 本学会の年度は4月1日より翌年3月31日迄とし、本学会の運営に必要な経費は商経学部運営費の内より支弁する。
- 備 考 従来の商経学会は納入金費目の改正により解消し、同一名称の商経学会が商経学部教員の研究会として昭和41年度より発足した。

商 経 学 会 委 員 長 上 野 秀 夫
第136号 編 集 委 員 長 中 村 進
編 集 委 員 林 芳 男 浦 崎 直 浩 高 屋 定 美
福 田 泰 幸 山 中 宏 大 村 雄 史
長 谷 川 容 子 清 滝 ふ み 川 村 洋 次

— 論 文 —

〈商学編〉

グローバル R&D ネットワークの分析枠組み ……………田 端 昌 平

〈経済学編〉

「IT 革命」による体制改革の構想

——「新・日本型統合システム」の構築を目指して——……………桜 井 等 至

東大阪市中小企業における IT 化の要因分析

——プロビットモデルの適用試論——

……………平 井 聖 司・薬師寺 洋 之・斎 藤 伸 孝

地理的経済集積の計測と可視化について……………薬師寺 洋 之

食品商社「東食」の経営悪化時におけるメインバンクの対応……………山 中 宏

〈経営学編〉

K. ハーゲストの『自己金融論』についての一考察 ……………牧 浦 健 二

多国籍企業と受入国：ルクロウ＝モリソン・モデルの検討……………長谷川 容 子

専門的知識の実践的運用に関する考察

——プロフェッショナルの知識運用におけるふたつのインターフェイス——

……………小 川 千 里

〈会計学編〉

財務会計の展開

——取得原価，時価，そして情報の検討——……………興 津 裕 康

— 研究ノート —

ドイツ会計理論における債権者保護思考の変遷……………林 良 治

後入先出法の審議過程……………毛 利 敏 彦

執筆者紹介(掲載順)

飛鳥 茂隆……………本学商経学部教授
箱田 昌平……………本学商経学部教授
高屋 定美……………本学商経学部教授
薬師寺 洋之……………本学商経学部助教授
山中 宏……………本学商経学部助教授
清滝 ふみ……………本学商経学部助教授
堀田 和宏……………本学商経学部教授
林 芳男……………本学商経学部教授
大村 雄史……………本学商経学部助教授
長谷川 容子……………本学商経学部助教授
團 泰雄……………本学商経学部講師
小川 千里……………本学商経学部講師
林 良治……………本学商経学部教授

商経学叢 第49巻第1号(通巻第136号)

2002年7月10日印刷

2002年7月20日発行

編集 近畿大学商経学会

発行人 上野秀夫

発行所 東大阪市小若江3丁目4番1号

近畿大学商経学部

郵便番号 577-85 02 電話番号 (06)6721-2332

印刷所 近畿大学 管理部 出版印刷課

SHOKEI-GAKUSO

JOURNAL OF BUSINESS AND ECONOMICS

Vol. 49 No. 1

July 2002

《Articles》

- A Study on Business Activities in China (The people's Republic of China)
by General Trading Companies (SOGO-SHOSHA)Shigetaka Asuka
Regional Development and Revitalization of the Japanese Economy
—In Relation with Creation of a New Industry and the Program to Increase
the Number of New Business Start and Establishment—.....Shohei Hakoda
Restructuring International Monetary and Financial Systems
—The Role of the International Lender of Last Resort and the
Involvement in the Private Sector Under Monetary Crisis—.....Sadayoshi Takaya
On Trend Surface Model and Kriging Method of Geographic Features
.....Hiroyuki Yakushiji
Shareholdings by Main BanksHiroshi Yamanaka
The Multitask Agency Problem in Promotion TournamentsFumi Kiyotaki
Theory of the Formation of Nonprofit Organizations
—The Raison D'être for Nonprofit Organizations—Kazuhiro Hotta
On "the Final Dantzig's Suggestion"Yoshio Hayashi
A Consideration of Job Recommendations for StudentsTakeshi Ohmura
The Implications of the Evolutionary Approach: Kogut's Perspectives
.....Yoko Hasegawa
A Study on Personnel Management Issues Accompanying Reorganization of
Japanese Companies From the Viewpoint of Personnel Transfer
between CompaniesYasuo Dan
Ideas and Behavioral Pattern in the Career Development Process of Professionals
—A study from the temporal viewpoint—Chisato Ogawa

《Note》

- The Concept of Fair Value in German and French Accounting
Regulations, 1673-1914Ryoji Hayashi

近畿大学中央図書館



Published
by

THE SOCIETY OF BUSINESS AND ECONOMICS

KINKI UNIVERSITY

Higashi-Osaka, OSAKA, JAPAN